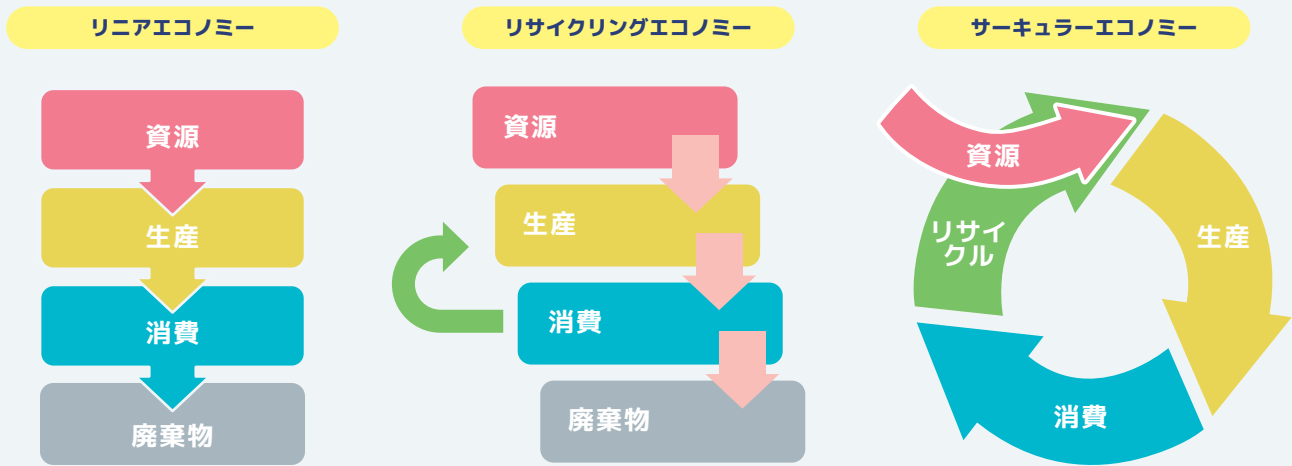


サーキュラーエコノミーとは

以前は、製造～廃棄が一方通行型のリニアエコノミーという経済活動が行われていました。世界の経済成長を支える一方で、大量生産・大量消費により、大量の廃棄物が生み出され、資源の枯渇や地球温暖化など多くの問題を引き起こしていました。こうした問題を解決するために考えられたのがリサイクルエコノミーです。いわゆるリサイクルのことで、Reduce（減らす）・Reuse（再利用）・Recycle（資源としての利用）の3Rを実践している経済を指します。リサイクルエコノミーでは、廃棄物を抑制できるものの、なくすことはできません。そこで新たに出てきたのが、サーキュラーエコノミーです。循環経済と呼ばれ、従来の3Rに加えて、製品を生み出す段階から廃棄物が発生しないような製品やサービスを設計することで、廃棄ゼロを目指します。



なぜサーキュラーエコノミーが世界的に注目されているのか

環境負荷を抑え、消費資源の最小化や廃棄物の削減にもつながるからです。

本市では、7つの重点分野のもと、サーキュラーエコノミーを推進します

